令和６年度　第３回裾野市上下水道事業審議会　会議録及び議事録要旨

日　時：令和６年１１月１８日（月曜日）　１５時から１７時まで

会　場：裾野市役所４階４０１会議室

出席者：委員９名（順不同）

・小林　建次　委員（裾野市東地区区長会）

・杉山　 孝　 委員（裾野市西地区区長会）

・田中　正延　委員（裾野市深良地区区長会）

・臼井　正明　委員（裾野市富岡地区区長会）

・杉山　幸彦　委員（裾野市須山地区区長会）

・中川　好大　委員（裾野市商工会） （副会長）

・有井　静子　委員（裾野市消費生活団体協議会）

・大竹　七郎　委員（市民委員）

・齋藤　利晃　委員（日本大学理工学部土木工学科教授） （会長）

事務局　８名

・石井水道部長

・大庭上下水道経営課長

・山田上下水道工務課長

・芹澤上下水道工務課主幹

・柏木上下水道経営課係長

・市川上下水道経営課主任

・佐々木上下水道経営課主任

傍聴者：３名

次　第 進行：大庭上下水道経営課長

１　開　会（省略）

２　会長あいさつ（省略）

３　議　事

1. 審議会の公開・非公開について
2. 裾野市水道事業経営戦略改定作業の経過報告について
3. 裾野市公共下水道事業経営戦略改定作業の経過報告について

（４）　　裾野市公共下水道事業基本計画の見直しについての方向性結果説明について

【議事１】審議会の公開、非公開について

事務局案を説明し委員質疑なし。下記のとおりとなった。

議事２、議事３は、水道事業及び公共下水道事業の経営戦略改定作業の経過報告が主な内容であり、プライバシーに関することや直接的な料金の改定に関する話ではないので、会議は公開。議事４の「裾野市公共下水道事業基本計画の見直しについての方向性結果説明」に関しては、前回に引き続き区域見直しについての内容となることから、前回同様の理由にて、会議は非公開、議事録は要旨公開となった。

『議事の要旨』

本審議会では、裾野市の水道・下水道事業に関する経営戦略改定の進捗状況と、耐震化計画などの特記事項について報告・議論が行われた。

**■ 水道事業経営戦略改定の進捗**

令和7年度から16年度までの10年間を対象とした経営戦略改定が進行中。施設や管路の更新に伴う投資財政計画の策定が重要課題となっており、水道料金収入や積立金で更新費用を賄えるかを検証中。必要に応じて水道料金の改定も検討される。なお、岸田元首相の発言を受け、令和7年1月までに上下水道耐震化計画の策定が急遽求められ、スケジュールに大幅な変更が生じている。

**■ 下水道事業の戦略改定**

県からの汚水処理単価の通知を受け、令和7年度以降の維持管理負担金が確定。これを踏まえた基本計画の見直しが進行中。単価は段階的に上昇する予定で、関係市町の負担軽減を考慮した設定となっている。委員からは単価変動の理由や実際の使用料との関係について質問があり、事務局より処理施設の工事費や電気代の影響、実際の負担金との乖離について説明があった。

**■ 特記事項（事務局より報告）**

1. **上下水道耐震化計画**
国の方針により、避難所等に接続する管路の耐震化計画を策定中。裾野市の管路耐震適合率は県内でも高水準。地下水利用による浄水場不要の特性が影響している。
2. **簡易水道事業の復旧状況**
十里木地区の第3水源ポンプが落雷による故障の仮復旧をしていたが、11月14日に本復旧完了。さらに、複線化工事を進めており、今後のポンプ更新に備えている。

**■ 委員からの意見・質問**

簡易水道と上水道の耐震化率の違いや、有収率との関連について質問があり、事務局からは簡易水道は別事業であり、耐震化率の数値とは直接関係しないことを説明。議長からは、今後の報告でより詳細なデータの提示を求める意見があった。

４　その他

・次回以降の上下水道事業審議会の日程について

〇　第4回審議会 令和7年1月21日（火曜日） 10時から 市役所４０１会議室

〇　第5回審議会 令和7年2月19日（水曜日） 10時から 市役所４０2会議室

〇　第6回審議会 令和7年3月4日（火曜日） 13時30分から 市役所402会議室

及び市長答申 14時から市長答申（会場：402会議室）

５　閉　会

以上